

優しく強い子に！



http://www.minamih.net/
19・7・25(木)
南NEWS no 43

とりあえずの安版万のレポート サマーカップ少年サッカー大会

7月21日(日) 府中少年サッカー場

○めあて 攻守の切り替えを速く 声を出す
技を使う サッカーを楽しむ

○予選リーグ 20分1本 3試合
・南八王子0-0ストロング(府中市)

・南八王子0-3青梅新町(青梅市)

・南八王子0-3三鷹三小(三鷹市)

○4位パート 15分ハーフ
・南八王子8-1町田忠生(町田市) 前半3-1



○安版万の所見

予選リーグ1分け1敗で臨んだ3試合目三鷹三小戦。試合前に「これに勝てば、みんな1敗ずつになって南の1位パート進出の可能性あるよ。勝てない相手ではないよ。」

と言って送り出しました。

子どもたちはよく集中し、予選リーグで一番良かった試合になりました。立ち上がりから相手陣内で攻め続け、決定的なチャンスが何度もありました。

しかし、決めきれず、相手の逆襲にスペースバック・アーリーヒットが甘くなったところで3失点。その後もめげずに攻めましたが、得点を奪うことはできませんでした。

試合後、子どもたちに言いました。

「今の試合が一番良かったよ！」

その三鷹三小が1位パートで勝ち、優勝を遂げたのです。

4位パートの町田忠生戦に8-1で大勝した南の子ども達はベンチに帰ってきて三鷹三小の決勝戦を観ました。

「本当は君たちがここに出ていてもおかしくないんだよ」

と言いながら観戦したのです。

むさしのリーグのプリメイロス戦でも見られた甘さ、中盤のスペースバック・アーリーヒットの甘さが出た3試合。北斗七星ができず、つるべができず、得点0、1分け2敗で4位パートになりました。

でも、予選リーグ3試合目、vs三鷹三小戦は、北斗七星の攻めができるようになり、試合の4分の3は南が相手陣内で攻めていたのです。

ボールを奪われた時の3秒以内のゲーゲンプレッシング、飛びかかるようにして奪い返す、スペースバック・アーリーヒットができていれば勝てた試合でした。相手がミドルサードでドリブルを開始したのに南のMFはスピードダウン、追わなかった場面で相手の1点目でした。

ハードワーク、強い気持ちで戦い続けることは少年サッカーでも必要なのです。攻め疲れもあったかもしれませんが、絶対点をやらないという気持ちがなくては勝てないのです。

4位パートvs町田忠生戦。かつての強豪と何十年ぶりかの対戦です。

前半2分、右MFセナ君がミドルサード右渡廊下をドリブル突破！ペナに侵入し、ゴールラインギリギリからプルバック。左MFのレオン君が詰めて右足で押し込み先制！

8分、GKマサヤ君のフィードをミドルサード左で受けたトップ下アイル君がドリブルで2人抜いてシュート、2点目！

10分、南左サイドのドリブル突破を許して失点。つるべは機能せず！

12分、右コーナーキックをトップカイト君が蹴って、セナ君右足アウトサイドで合わせて3点目！前半は3-1で終了！

ハーフタイムで、左SBのタイヨウ君が

「結構、抜くことができた！」

と喜んで私に報告してくれました。予選リーグで前にボールがあってもなかなか上がることができず、

「疲れてできない」

と言っていたタイヨウ君がボールが左サイドにあるときは、北斗七星の4つ星になって、良くボールに絡んでいました。

後半立ち上がり。15分30秒。アタッキングサード中央でトップカズキ君がボールを相手DFと奪い合い、こぼれ球をセナ君が拾って右足でゴール！4点目！

21分。セナ君相手ペナ左前でボールを受けて、相手を3人抜いてGK左上に5点目！

22分。カイト君。アタッキングサード左をドリブル突破、シュートで6点目！

23分。トップ下アイル君、ミドルサード右からドリブルシュート、7点目！

25分。アイル君、ミドルサード左からドリブルシュート、8点目。

8-1の勝利です。

優秀選手賞はRMFのセナ君です。この日、むさしのリーグのプリメイロス戦とは見違えるようなMFとしてのチャレンジをして、奪われたら即座に全力で奪い返すサッカーを魅せてくれたセナ君が受賞しました。おめでとう！！ドリブル突破、プレーマニックをスプリントで繰り返していました。

GKのマサヤ君も2試合目は自らの判断ミスが敗戦に繋がってしまったことを悔やんで試合後は泣いていましたが、3試合目には切り替えてGKとしての優れ能力を発揮していました。この日もビッグセーブを何度も魅せてくれたのです。切り替えができる少し大人のGKに成長しているようです。4位パートが終わった後のミーティングのチェアマンもしてくれました。

トップのカイト君はドリブルと左右の強烈なキックでゴールを量産しました。柔らかく正確な左足のコーナーキックはとてもしっかりボールです。この日も得点をアシストしていました。

LSBのタイヨウ君はつるべでピンチを救い、RSBアサキ君も後ろからドリブルで攻め上がる事ができました。

RMFカズキ君のスプリント、トップのカイト君の運動量、どれも素晴らしかったです。トップ下のアイル君がボールによく絡んでドリブルとパスを駆使して、ゲームを創っていました。

午後練によく出る3人。LMFレオン君がチャンスを詰めて得点を挙げてくれました。カズキ君はトップでボールを受けて、溜を創ることができるようになりました。午後練のがんばりが生きて、ドリブルで相手を抜けるようになってきました。CBシン君は的確なポジション取りで相手トップをマークして相手くさびをカットしてました。時こドリブルの力を活かして攻め上がる場面もありました。

by南の安版万